



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社 上場取引所 東
コード番号 5481 URL <https://www.sanyo-steel.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宮本 勝弘
問合せ先責任者（役職名） 財務部長（氏名） 柳本 豊 TEL 079-235-6008
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年11月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	168,423	△9.1	3,102	△57.6	2,631	△66.3	1,533	△70.7
2024年3月期中間期	185,250	△5.2	7,319	△44.4	7,813	△43.1	5,235	△47.0

（注）包括利益 2025年3月期中間期 2,758百万円（△79.4%） 2024年3月期中間期 13,422百万円（△18.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	28.15	—
2024年3月期中間期	96.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	387,437	227,224	58.3
2024年3月期	398,706	228,597	56.9

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 225,779百万円 2024年3月期 226,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	35.00	—	30.00	65.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	50.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	342,000	△3.3	13,200	16.1	13,000	7.3	9,500	4.9	174.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	54,507,307株	2024年3月期	54,507,307株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	24,660株	2024年3月期	23,478株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	54,483,382株	2024年3月期中間期	54,485,188株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。(業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。)

【添付資料】

(目次)

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11
参考資料	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)におけるわが国経済は、物価上昇が続く中、雇用・所得環境の改善を受けた緩やかな回復が続きました。各種政策の効果もあり、今後も緩やかな回復が続くことが期待されるものの、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続等による海外景気の下振れの影響が懸念されます。

特殊鋼業界におきましては、建設・産業機械向けを中心とする前期後半の大幅な在庫調整局面からの回復がみられたものの、第1四半期連結会計期間において発生した自動車の生産・出荷停止の影響等を受け、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産量は前年同期を下回りました。

このような中、当社グループの売上高は、外注・物流面を含む労務費の上昇も踏まえた販売価格の改定はあったものの、売上数量の減少などにより、前年同期比168億26百万円減の1,684億23百万円となりました。利益面では、販売価格の改定によるマージン改善はありましたが、売上数量の減少や2024年3月期に発生したスウェーデンの連結子会社OVAKOにおける一過性増益影響の縮小などにより、経常利益は、前年同期比51億81百万円減の26億31百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比37億2百万円減の15億33百万円となりました。

当中間期損益の概要(2024年4月1日～2024年9月30日)

(単位:千t、億円、円/株)

	当中間期	前年同期	差引増減	増減率(%)
売上数量	683	739	-56	-7.6
(内、当社単独)	367	427	-60	-14.1
(内、OVAKO)	259	256	+4	+1.5
(内、SSMI)	56	56	+0	+0.1
売上高	1,684	1,853	-168	-9.1
(内、当社単独)	808	962	-154	-16.0
(内、OVAKO)	708	741	-33	-4.4
(内、SSMI)	120	112	+9	+7.7
営業利益	31	73	-42	-57.6
(内、当社単独)	24	27	-3	-11.1
(内、OVAKO)	24	56	-32	-57.1
(内、SSMI)	6	5	+1	+19.0
(内、のれん償却費)	△17	△16	-1	—
経常利益	26	78	-52	-66.3
(内、当社単独)	53	69	-16	-22.9
(内、OVAKO)	21	51	-30	-59.4
(内、SSMI)	4	3	+1	+25.0
(内、のれん償却費)	△17	△16	-1	—
税後利益(注2)	15	52	-37	-70.7
1株当たり税後利益	28.15	96.10	-67.94	-70.7
のれん償却費を除く営業利益	48	89	-41	-45.9
のれん償却費を除く経常利益	43	94	-51	-53.8
のれん償却費を除く税後利益	32	68	-36	-52.4
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	59.59	125.27	-65.68	-52.4

(注1) 金額は億円未満を四捨五入しております。

(注2) 親会社株主に帰属する中間純利益。

セグメント別の売上高および営業損益の状況は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高につきましては、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

鋼材事業

当中間連結会計期間の売上高は、外注・物流面を含む労務費の上昇も踏まえた販売価格の改定はあったものの、売上数量の減少などにより、前年同期比171億34百万円減の1,604億90百万円と

なりました。営業利益は、販売価格の改定によるマージン改善はありましたが、売上数量の減少やOVAKOの一過性影響の縮小などにより、前年同期比38億30百万円減の32億55百万円となりました。

粉末事業

当中間連結会計期間の売上高は、自動車向けの在庫調整影響があったものの、電子材分野向けの需要増により、前年同期比60百万円増の27億84百万円となりました。営業利益は、販売構成の改善、合金サーチャージのタイムラグおよび為替影響などにより、前年同期比1億1百万円増の5億71百万円となりました。

素形材事業

当中間連結会計期間の売上高は、売上数量の減少などにより、前年同期比87百万円減の89億40百万円となりました。営業損益は、売上数量の減少や固定費の増加などにより、7億48百万円の赤字(前年同期は2億78百万円の赤字)となりました。

その他

子会社を通じて情報処理サービスを行っており、当中間連結会計期間の売上高は前年同期比99百万円増の6億97百万円、営業利益は0百万円減の14百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間の総資産残高は、売上高の減少や原燃料価格の下落等に伴う棚卸資産の減少などにより、前連結会計年度末比112億69百万円減の3,874億37百万円となりました。負債残高は、コマーシャル・ペーパーの増加があったものの、支払手形及び買掛金や借入金の減少などにより、前連結会計年度末比98億96百万円減の1,602億13百万円となりました。純資産残高は、子会社株式の追加取得に伴う資本剰余金の減少などにより、前連結会計年度末比13億72百万円減の2,272億24百万円となりました。この結果、当中間連結会計期間末におけるD/Eレシオ(純資産残高に対する有利子負債残高(現預金および関係会社預け金残高控除後)の割合)は0.26(前連結会計年度末は0.23)となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前中間純利益(27億14百万円)、減価償却費(70億95百万円)、のれん償却額(17億13百万円)に対し、棚卸資産の減少(25億11百万円)、仕入債務の減少(△71億46百万円)、法人税等の支払(△50億89百万円)などにより、50億72百万円の収入(前年同期比95億88百万円の収入減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出(△78億89百万円)などにより、78億26百万円の支出(前年同期比29億96百万円の支出減)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

コマーシャル・ペーパーの増加(219億89百万円)に対し、短期借入金の返済(△173億55百万円)、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得(△24億91百万円)、配当金の支払(△16億33百万円)などにより、1億8百万円の支出(前年同期比53億46百万円の支出減)となりました。

これらにより、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(関係会社預け金を含む)の残高は、278億40百万円(前連結会計年度末比28億17百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の当社グループの業績は、ほぼ前回開示時点(2024年7月30日)の予想並みとなりました。今後につきましては、2025年3月期の足元までの国内の特殊鋼需要は、産業機械向けで若干の回復の遅れが見られるものの、第1四半期連結会計期間に発生した自動車の生産・出荷停止に伴う影響が終息し、全体としては今後も緩やかな回復が続くと期待されます。一方で、中国・欧州経済の悪化やインフレによる世界経済への影響が引き続き懸念されるなど、当社グループの事業環境は厳しい状況が続くと想定されます。このような中、当社グループといたしましては、引き続き外注・物流面を含む労務費の上昇も踏まえた販売価格の改定を進めるとともに、コストダウンにも取り組んでまいります。

これらの状況を踏まえ、2024年7月30日に公表しました2025年3月期通期の業績予想の一部を次のとおり修正いたしました。なお、この業績予想の修正に伴う2025年3月期の配当予想の修正はございません。

2025年3月期業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:千t、億円、円/株)

	今回予想	前回予想	増減
売上数量	1,408	1,438	-30
(内、当社単独)	757	767	-10
(内、OVAKO)	535	549	-14
(内、SSMI)	116	122	-6
売上高	3,420	3,450	-30
(内、当社単独)	1,620	1,630	-10
(内、OVAKO)	1,450	1,480	-30
(内、SSMI)	250	260	-10
営業利益	132	123	+9
(内、当社単独)	72	58	+14
(内、OVAKO)	65	72	-7
(内、SSMI)	14	14	—
(内、のれん償却費)	△34	△34	—
経常利益	130	130	—
(内、当社単独)	115	105	+10
(内、OVAKO)	55	65	-10
(内、SSMI)	10	10	—
(内、のれん償却費)	△34	△34	—
税後利益(注2)	95	95	—
1株当たり税後利益	174.36	174.36	—
のれん償却費を除く営業利益	166	157	+9
のれん償却費を除く経常利益	164	164	—
のれん償却費を除く税後利益	129	129	—
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	236.77	236.77	—

(注1) 金額は億円未満を四捨五入しております。

(注2) 親会社株主に帰属する当期純利益。

(注) 業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。

予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,591	20,663
受取手形、売掛金及び契約資産	59,541	58,152
電子記録債権	13,381	11,047
商品及び製品	29,862	28,242
仕掛品	54,595	54,590
原材料及び貯蔵品	34,700	33,680
未収還付法人税等	390	1,169
関係会社預け金	4,810	7,867
その他	4,996	4,666
貸倒引当金	△435	△419
流動資産合計	228,435	219,660
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具 (純額)	76,132	75,381
その他 (純額)	47,354	48,461
有形固定資産合計	123,487	123,842
無形固定資産		
のれん	32,954	30,553
その他	4,029	3,905
無形固定資産合計	36,984	34,459
投資その他の資産	9,799	9,474
固定資産合計	170,271	167,776
資産合計	398,706	387,437
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,357	34,640
短期借入金	54,295	36,895
コマーシャル・ペーパー	—	21,989
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	4,440	1,301
賞与引当金	2,089	2,094
環境対策引当金	4	20
その他	26,506	19,456
流動負債合計	136,694	126,398
固定負債		
長期借入金	16,300	16,000
役員退職慰労引当金	44	44
債務保証損失引当金	1	2
環境対策引当金	188	171
退職給付に係る負債	10,398	10,763
その他	6,482	6,833
固定負債合計	33,415	33,814
負債合計	170,109	160,213

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,800	53,800
資本剰余金	48,827	46,904
利益剰余金	105,724	105,624
自己株式	△37	△39
株主資本合計	208,315	206,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,915	1,359
繰延ヘッジ損益	△416	537
為替換算調整勘定	15,251	16,360
退職給付に係る調整累計額	1,602	1,232
その他の包括利益累計額合計	18,351	19,490
非支配株主持分	1,930	1,444
純資産合計	228,597	227,224
負債純資産合計	398,706	387,437

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	185,250	168,423
売上原価	159,055	145,178
売上総利益	26,194	23,245
販売費及び一般管理費	18,875	20,143
営業利益	7,319	3,102
営業外収益		
受取利息	379	320
受取配当金	98	73
為替差益	492	—
受取賃貸料	150	211
電力需給調整協力金	433	186
情報提供料収入	—	432
その他	179	164
営業外収益合計	1,733	1,389
営業外費用		
支払利息	1,043	1,189
為替差損	—	499
その他	195	170
営業外費用合計	1,239	1,859
経常利益	7,813	2,631
特別利益		
投資有価証券売却益	67	321
固定資産売却益	23	18
特別利益合計	90	340
特別損失		
固定資産除売却損	117	169
特別退職金	—	87
関係会社整理損	149	—
特別損失合計	266	256
税金等調整前中間純利益	7,637	2,714
法人税、住民税及び事業税	2,287	1,182
法人税等調整額	17	18
法人税等合計	2,305	1,200
中間純利益	5,331	1,513
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	95	△20
親会社株主に帰属する中間純利益	5,235	1,533

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	5,331	1,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	364	△555
繰延ヘッジ損益	92	954
為替換算調整勘定	7,236	1,216
退職給付に係る調整額	396	△370
その他の包括利益合計	8,090	1,244
中間包括利益	13,422	2,758
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	13,155	2,672
非支配株主に係る中間包括利益	266	85

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	7,637	2,714
減価償却費	6,711	7,095
のれん償却額	1,589	1,713
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△58	△74
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	34	2
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	51	12
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16	△0
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	46	2
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	0	1
受取利息及び受取配当金	△477	△394
支払利息	1,043	1,189
投資有価証券売却損益 (△は益)	△67	△321
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
固定資産除売却損益 (△は益)	93	150
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,972	4,212
棚卸資産の増減額 (△は増加)	14,135	2,511
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,526	△7,146
その他	39	△326
小計	20,256	11,352
利息及び配当金の受取額	476	395
利息の支払額	△1,025	△1,586
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△5,046	△5,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,660	5,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,718	△7,889
有形固定資産の売却による収入	360	41
無形固定資産の取得による支出	△276	△222
投資有価証券の取得による支出	△1	△224
投資有価証券の売却による収入	71	486
長期貸付けによる支出	△0	△1
長期貸付金の回収による収入	3	0
定期預金の預入による支出	△433	△666
定期預金の払戻による収入	366	767
その他	△194	△119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,823	△7,826

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△240	△17,355
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	2,000	21,989
長期借入金の返済による支出	△1,707	△121
リース債務の返済による支出	△431	△484
自己株式の取得による支出	△4	△2
配当金の支払額	△2,448	△1,633
非支配株主への配当金の支払額	△23	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△2,593	△2,491
その他	△6	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,455	△108
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,807	46
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	189	△2,817
現金及び現金同等物の期首残高	30,986	30,657
現金及び現金同等物の中間期末残高	31,176	27,840

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	173,441	2,724	9,027	185,192	57	185,250	—	185,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,184	—	0	4,184	540	4,725	△4,725	—
計	177,625	2,724	9,027	189,377	597	189,975	△4,725	185,250
セグメント利益 又は損失(△)	7,085	469	△278	7,276	14	7,290	28	7,319

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	156,653	2,784	8,940	168,377	45	168,423	—	168,423
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,837	—	—	3,837	651	4,488	△4,488	—
計	160,490	2,784	8,940	172,215	697	172,912	△4,488	168,423
セグメント利益 又は損失(△)	3,255	571	△748	3,077	14	3,092	9	3,102

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

参考資料

2025年3月期 中間決算発表

1. 当中間期の業績と業績予想

(単位：千t、億円、%)

	当中間期 (実績)	前中間期 (実績)	増減	増減率	業績予想(※)
					通期
売上高	1,684	1,853	△168	△9.1	3,420
(内、当社単独)	808	962	△154	△16.0	1,620
(内、OVAKO)	708	741	△33	△4.4	1,450
(内、SSMI)	120	112	9	7.7	250
営業利益	31	73	△42	△57.6	132
経常利益	26	78	△52	△66.3	130
(ROS)	(1.6)	(4.2)	(△2.6)		(3.8)
(内、当社単独)	53	69	△16	△22.9	115
(内、OVAKO)	21	51	△30	△59.4	55
(内、SSMI)	4	3	1	25.0	10
(内、のれん償却費)	△17	△16	△1	—	△34
親会社株主に帰属する 当期純利益	15	52	△37	△70.7	95
売上数量	683	739	△56	△7.6	1,408
(内、当社単独)	367	427	△60	△14.1	757
(内、OVAKO)	259	256	4	1.5	535
(内、SSMI)	56	56	0	0.1	116
設備投資	67	92	△24	△26.6	175
減価償却費	71	67	4	5.7	150

(※) 予想(10月以降)の主要前提：鉄スクラップ(姫路地区H2市況) 45.0千円/t、原油(ドバイ) 80\$/BL、為替 145円/\$、160円/€

(参考) 四半期業績推移

(単位：億円、%)

	2024年3月期					2025年3月期	
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期	4-6月期	7-9月期
売上高	999	854	837	848	3,538	885	799
営業利益	55	18	15	25	114	25	6
経常利益	61	17	13	30	121	28	△2
(ROS)	(6.1)	(2.0)	(1.5)	(3.6)	(3.4)	(3.2)	(△0.2)
親会社株主に帰属する 当期純利益	43	9	11	27	91	20	△5

2. 当中間期の経常利益増減要因 (対前年同期)

(単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 原燃料価格	27	1. 販売数量	25
2. 固定費	4	2. 単独営業外損益	13
3. 変動費コストダウン	1	3. 販売価格・構成	6
		4. 諸資材・外注・物流費等	3
		5. 修繕費	1
		6. OVAKO経常利益	30
		7. 連結子会社経常利益等	6
計 (A)	32	計 (B)	84
		差引 (A) - (B)	△52